

「市民が主役」の市政運営で、持続的発展目指す

登米市長 熊谷盛廣

明けましておめでとうございます。市民皆さまには、平成30年の輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年4月から、登米市長としての重責を担うこととなり、その重責を強く感じているところです。今後も、常に初心を忘れることなく、市民皆さまをはじめ、各方面の期待に応えるべく、市政運営に全力を傾ける決意を新たにしています。

昨年は、国内最大の和牛品評会である「全国和牛能力共進会」が、本県を会場に盛大に開催されました。

本市からは、第2区で小野寺正人さん、追町菱の倉の「さいぜんれつ号」が、日本一に当たる優等賞1席の栄誉に輝き、ほかにも多くの市内畜産農家が入賞を果たしました。これは、本市の和牛飼養技術と品質が国内トップレベルであると、全国に認められたものと考えています。それと同時に、市民皆さまに大きな希望と感動を与えたものと

感じているところです。

本市の昨年を振り返りますと、7月に本市への移住検討者のニーズに、的確で細やかな対応ができるよう、移住・定住サポートセンターを開所しました。移住・定住の促進を強化し、総合的なサポートを推進してきたところです。

また、11月には本市のイメージを視覚化し、効果的に魅力や価値を発信するため、PR動画「登米無双2」を発表しました。動画を活用し、シティブロモーションキャッチコピー「うまし、たくまし、登米市」とともに、食、環境など、本市の多彩な魅力の効果的な発信に努めてきたところです。

現代は、社会情勢が目まぐるしく変化しています。このようなか、本市が持続的な発展を実現するためには、行政ニーズを的確に捉え、良質なサービスを効率的かつ効果的に提供しなければなりません。多くの市民皆さまが参画し、策定した「第二次登米市総合計

画」。これを尊重し「市民が主役」という基本理念の下、市民目線で市政運営していくことが、本市の持続的発展につながると思っています。

各種産業は、地域資源を生かしての一層の振興、教育分野は、自らの夢や志の実現に向け、心豊かで主体的に生きる児童・生徒の育成を推進していきます。そして、市民生活の安全・安心を守る地域医療の充実や、災害に強いまちづくりに重点的に取り組んでいきます。

今後も、本市が「地域の歴史、伝統、文化を大切にした特色あるまち」、さらに「次世代を担う若者たちが集い、地域がふれあい、笑顔のあふれるまち」となるよう、市民皆さまと一丸となりまちづくりを推進していきます。市民皆さまの一層のご支援をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとって希望に満ちた幸多い年となりますよう、心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

挑戦し続ける議会として

登米市議会議長 及川昌憲

明けましておめでとうございます。皆さまには、ご壮健で新年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年は4年に一度の選挙があり、新しく熊谷市長が誕生したほか、議会議員も7人の交代がありました。

今年、登米市が誕生して満13年になります。学校に例えれば、小学校から中学校へと新たなステージに進むところです。本年はそうした意味でも、登米市のまちづくりが、より高く飛躍し、大きく成長することが期待されることです。それは、間違いなく市民皆さんの総意であると考えています。

二元代表制を意識し

議会制度について、近年よく耳にするようになった言葉に「二元代表制」というものがあります。これは、首長も議員も、ともに住民が直接選挙で選ぶことを指すものです。議会は首長と対等の機関で、双方がある種の緊張関係により均衡を保って

ます。

地方議会には、自治体運営の方向を決定し、執行を監視、また政策提言していくことが求められています。議員それぞれが、市民に選ばれた代表であることを、改めて胸に刻み、通年議会活動に生かしていかなければならないと考えるものです。

特別委設置し調整も

5504億円。これは、本市で管理する建物や道路、上下水道など、今後40年間に必要な更新経費として試算された額です。人口減少社会の今、将来の負担とならないよう、市では「公共施設等総合管理計画」を立て、類似施設の統合や集約などを、具体的に進めていくことにしています。

これは、今後の市民生活に大きく影響するものです。議会では、市民皆さんに納得してもらえる内容となるよう、昨年12月に特別委員会を立ち上げ、調査・研究・議論を深めていくこととしました。

さらに、第二次登米市総合計

画に掲げる目標を、確実なものにしていかなければならないことから、議会もその成果を求めて、力強く活動を展開していきます。

チーム力の強化図る

議会は、市が進める事業をしっかりと見極め、現状に満足することなく、地域社会に生起する公共の問題を、政策によって解決することが重要と考えます。市民にとってより良いものとしていくため、さまざまな角度から議論を重ね、新たな提案もしていきます。

そのためにも、市民から信任を受けた二元代表制の意思決定機関として、「分かりやすい議会」「開かれた議会」「行動する議会」を目指し、チーム登米市議会として、その力量を高めていきます。

今年一年、皆さまにとって素晴らしい年でありますことをお祈りし、新年のあいさつといたします。

熊谷盛廣 市長
Kumagai Morihiro



及川昌憲 議長
Oikawa Masanori



2018 年頭のあいさつ

新年の決意

New Year's Message Mayor & Chairperson